アダムミツキヴィチ大学(ポーランド)交換留学体験記 5月提出分 E224145 教育学部 後藤千聖

○現地での生活 ~~○.ポーランド**留学で英語は伸びるの**?~~

ポーランドに来てからおよそ二か月が経ちました。現地での生活は楽しいこともあれば しんどいこともあります。日本人がほとんどいないので母国語で誰かに相談をするという 機会がほとんどなく、最初の二週間はかなり辛かったです。今では私以外で5人の日本人 を知っていてかなり心強いです。私は、トルコと韓国出身の人と主に仲良くさせてもらっ ています。ここに来て一番良かったことは最高の友達に出会えたことです。国境など関係 ありません。文化の違いで少し戸惑うこともありますがお互い理解しあって最高の関係を 築けている自信があります。友達の自慢については最終のレポートか何かで詳しく書こう と思っているのでお楽しみに。ところで、ポーランドって英語が公用語でもないしユーロ もあまり使われていないし、どんな国なの?と疑問に思う人が多いと思いますが今留学し たいけどお金が高くて悩んでいる人がいるなら心の底からポーランドをおすすめします。 大学生で英語が話せない人はまず見たことがありません。観光地や(市役所等)大事な場所 は必ず英語が話せる人がいます。英語が使えたら日常で困ることはあまりありません。寮 のハウスマスターでポーランド語しか話せない人がいますが会話ほとんどしたことないの に仲良くなれました。すべては愛嬌だと思っています。目が合ったら手を振るぐらいには 仲良しです。また、基本的にやさしい人が多く何度も助けられました。そして私が通って いる大学は留学生が多く共通言語が英語なので英語で話すしかないので英語を話す機会は たくさんあります。というか、わたしはほとんど毎日使っています。二か月たちましたが、 友達が大好きでたくさん話していたら最初に比べて上達した自信があります。現につい先 日ネイティブ並みの英語力を持った友達に最初に比べてすごく上達したねと褒めてもらい ました。英語が公用語かどうかなんてあんまり関係ないです。自分がどれだけ英語を話し に行くかどうかなので、ポーランドに留学していても英語は伸びます。むしろ、ネイティ ブスピーカーがほとんどいないので恥じらいなく英語を話すことができます。ちなみに、 ポーランド語の授業もとっていて少しだけですが理解できるようになりました。こっちに 来て、たくさんの文化や言語を学ぶことができました。

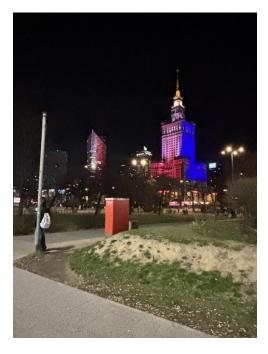
A.伸びます

○授業

正直、レベルが高すぎてもう少し勉強してくるべきだったと後悔しています。しかし、 授業で出会えた友達もいるのでそこはよかったです。テストで1度、20点中1点を取りま したが、隣の人は0点だったので安心しました。隣に座っていたカザフスタンの出身の子、 勝手に暴露してごめんね。何個か授業を取っていますが、少し自慢をしてもよろしいです か。そのうちの二つの授業の先生は私のことがかなり大好きみたいです。このレポートで 謙遜しても仕方ないので正直にすべて書き上げますが、毎回授業で私に何か質問してくる 先生がいます。理由はシンプルで、私が日本人だからです。ポーランドは親日国なので日本が好きな人が多く日本出身というだけでとても好まれます(これがちです)。9割がたの先生が私の名前を覚えてくれています。日本人がほとんどいないのと、英語が下手すぎて覚えてくれている可能性もあるのであまり名誉なことではないかもしれません。日本人のみんな、ごめんね。



私が一番自慢できるキャンパスの一つです。たくさん建物があってそのうちの一つですがかなりおしゃれです。できることなら在学生みんなにツアーをしたいところです。

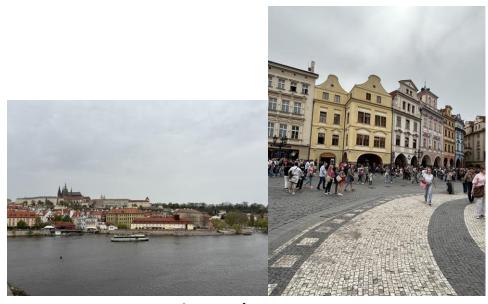


ワルシャワ(ポーランドの首都)です。人が多かったですがかなりいい町でした。ショパンのミュージアムやコンサートに行きました。

○イースター休みを使ってヨーロッパ旅行をしました



オーストリア・ウィーン



チェコ・プラハ

どちらの街もすごく魅力的でしたがすごく僅差で私はオーストリアのウィーンの街がお気に入りです。音楽の街と言われているだけあって町中で音楽があふれています。私はクラシック音楽が大好きなのですごく居心地のいい町でした。9割以上英語が通じるのでコミュニケーションで困ることもありませんでした。しかし、挨拶は現地の言葉でしました。すごく喜んでくれたのを覚えています。